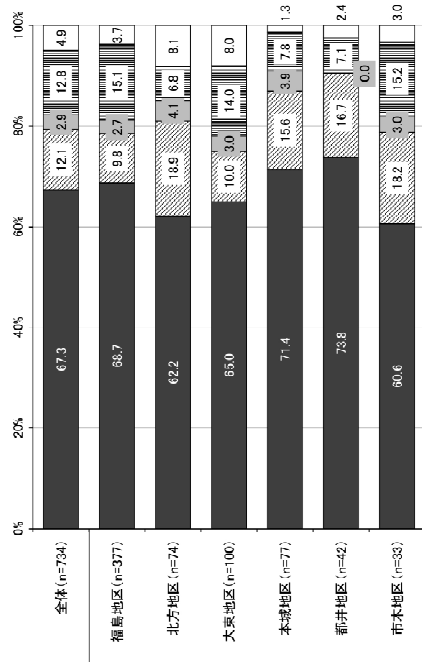


問 23 もし災害などの緊急事態が発生した場合、あなたは適切に避難できると思えますか。
(いずれか1つに○)

災害などの緊急事態が発生した場合、適切に避難できると思うかについてみると、「自力で避難することが
できる」が67.3%と最も高く、次いで「わからない」が12.8%、「自力で避難することは難しいが、支援が受けら
れるため避難することができる」が12.1%となっています。

地区別に見ると、すべての区分で「自力で避難することができる」が最も高くなっています。



■ 自力で避難することができる
▨ 自力で避難することは難しいが、支援が受けられるため避難することができる
□ 自力で避難することは難しいが、支援が受けられないため避難することは難しい
■ わからない
□ 不明・無回答

年齢別にみると、すべての区分で「自力で避難することができる」が最も高くなっています。

<年齢別>

	自力で 避難 する こと が でき る	自力で 避難 する こと が でき る が 支援 が 受け られ る こ と が あ る	自力で 避難 する こと が でき る が 支援 が 受け られ ない こ と が あ る	自力で 避難 する こと が でき る が 支援 が 受け られ ない こ と が あ る	わ か ら ない	不 明 ・ 無 回 答
16～29歳 (n=26)	76.9	11.5	0.0	11.5	0.0	0.0
30～39歳 (n=32)	65.6	3.1	3.1	25.0	3.1	3.1
40～49歳 (n=67)	83.6	3.0	0.0	11.9	1.5	1.5
50～59歳 (n=60)	76.0	5.0	3.3	16.7	5.0	5.0
60～69歳 (n=170)	74.5	4.1	2.9	14.1	2.4	2.4
70～79歳 (n=199)	68.8	9.5	3.0	12.1	5.5	5.5
80歳以上 (n=149)	45.6	33.6	4.7	8.7	7.4	7.4

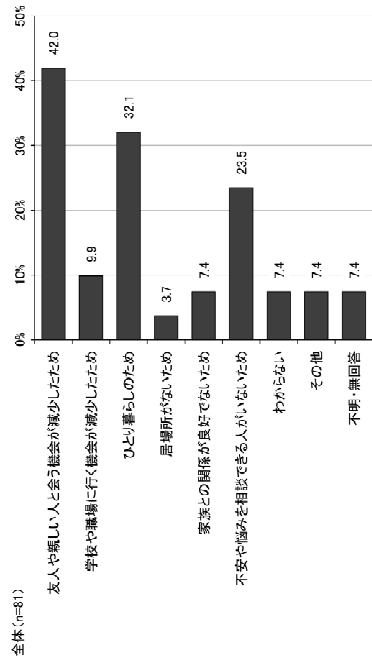
年齢別にみると、〔50～59 歳〕〔80 歳以上〕では「あまり感じていない」、その他の区分では「全く感じていない」が最も高くなっています。

<年齢別>

	常に感じて いる	たまに感じて いる	あまり感じて いない	全く感じて いない	わから ない	不 明・ 無回 答
16～29歳(n=26)	0.0	7.7	15.4	81.5	15.4	0.0
30～39歳(n=32)	3.1	3.1	31.3	53.1	8.3	3.1
40～49歳(n=67)	3.0	9.0	32.8	46.3	7.5	1.5
50～59歳(n=60)	3.3	1.7	45.0	31.7	15.0	3.3
60～69歳(n=170)	0.6	3.2	32.4	49.4	5.9	3.5
70～79歳(n=199)	3.0	7.0	40.2	42.7	2.0	5.0
80歳以上(n=149)	5.4	12.3	36.9	34.2	3.4	7.4

問25で「常に感じている」または「たまに感じている」と回答した方
問25-1 あなたが「孤立・孤独」を感じる原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)
「孤立・孤独」を感じる原因についてみると、「友人や親しい人と会う機会が減少したため」が42.0%と最も高く、次いで「ひとり暮らしのため」が32.1%、「不安や悩みを相談できる人がいないため」が23.5%となつてい

ます。
地区別にみると、〔福島地区〕〔本城地区〕では「友人や親しい人と会う機会が減少したため」、〔大東地区〕では「ひとり暮らしのため」が最も高くなっています。



<地区別>

	友人 や少 し親 しい 人 と 会 う 機 会	少 学 校 や た ま め に 行 く 機 会 が 減	ひ と り 暮 ら し の た め	居 場 所 が な い た め	家 族 と の 関 係 が 良 好 で な い	が 不 安 な い た め を 相 談 で き る 人	わ か ら な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
福島地区(n=38)	43.6	10.3	30.8	2.6	2.6	23.1	7.7	10.3	7.7
北方地区(n=11)	54.5	9.1	27.3	0.0	9.1	27.3	0.0	0.0	9.1
大東地区(n=11)	27.3	0.0	63.6	9.1	9.1	36.4	0.0	0.0	0.0
本城地区(n=11)	36.4	18.2	18.2	0.0	18.2	18.2	0.0	9.1	18.2
都井地区(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
市木地区(n=2)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

年齢別にみると、〔60～79 歳〕では「友人や親しい人と会う機会が減少したため」、〔80 歳以上〕では「友人や親しい人と会う機会が減少したため」「ひとり暮らしのため」が最も高くなっています。

△年齢別△

	が減少した人 の割合	少ない人 の割合	多い人 の割合	平均値	標準偏差	その他の理由
16~29歳(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	不明・無回答
30~39歳(n=2)	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	その他
40~49歳(n=8)	25.0	25.0	0.0	0.0	37.5	わからない
50~59歳(n=3)	33.3	33.3	66.7	66.7	100.0	不安なため相談できる人
60~69歳(n=15)	60.0	6.7	26.7	0.0	13.3	家族との関係が良好でない
70~79歳(n=20)	40.0	15.0	25.0	0.0	30.0	居場所がないため
80歳以上(n=27)	48.1	3.7	48.1	0.0	7.4	ひとりで暮らすのため

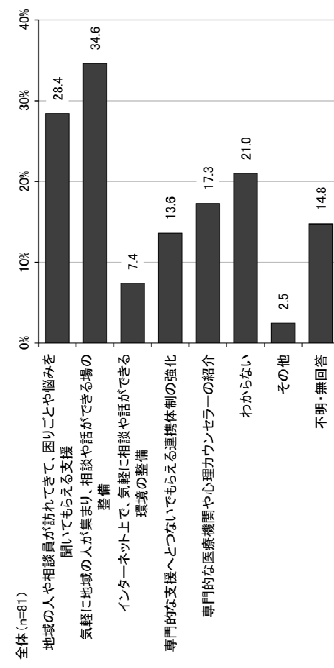
問25で「常を感じている」または「たまに感じている」と回答した方

問 25-2 あなたが「孤立・孤独」を感じるときに、どのような支援や取り組みをしてほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「孤立・孤漁」を意にとることにしようと思ふ支援や取り組みについてみると、「気候に地域の人々が集まり、相談や話ができる場の整備」が34.6%（最も高く、次いで「地域の人や相談員が訪れてきて、困りごとや悩みを聞いてもらえる支援」が28.4%、「わからないが21.0%となっています。

地区別にみると、〔福島地区〕では「地域の人や相談員が訪れてきて、困りごとや悩みを聞いてもらえる」と¹。〔大東地区〕では「気軽に相談できる場所の整備」が最も高くなっている。²

〔本城地区〕では「気配りに地域の人が集まり、相談や話がでる場の整備」が最も高くなっています。



△地区△

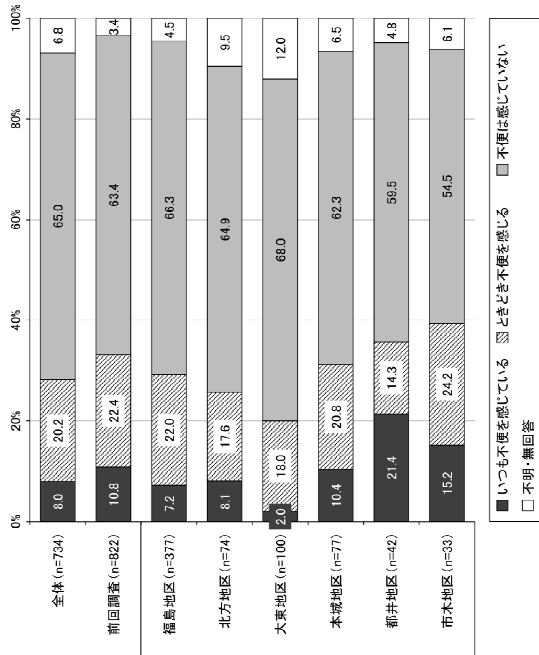
	もたえられる支援	地域の人や相談員が助けを求めている	気配や話ができる人が集まり、相談の場が整っている	相談や話がネット上でできる環境の整備	インターネット上のサービスや通文書・メールによるやり取りなど、多様なコミュニケーション手段がある	専門的知識やスキルを必要とする人への紹介体制を整えている	わからない	その他	不明・無回答
福島地区(n=36)	30.6	30.8	3.0	5.1	12.8	20.5	20.5	2.6	20.5
北方地区(n=11)	0.0	27.3	9.1	9.1	18.2	36.4	0.0	9.1	9.1
大東地区(n=11)	36.4	45.5	18.2	18.2	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0
本城地区(n=11)	15.2	36.4	0.0	9.1	18.2	27.3	0.0	18.2	0.0
都井地区(n=2)	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
市木地区(n=2)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

9 普段の交通手段について

問 26 あなたが生活をするうえで、市内の移動に不便を感じることはありませんか。
(いずれか1つに○)

生活をするうえで、市内の移動に不便を感じることもあるかについてみると、「不便は感じていない」が65.0%と最も高く、次いで「ときどき不便を感じる」が20.2%、「いつも不便を感じる」が8.0%となっています。

前回と比較すると、大きな差はみられません。
地区別にみると、すべての区分で「不便は感じていない」が最も高くなっています。



年齢別にみると、「16～29 歳」では「ときどき不便を感じる」、その他の区分では「不便は感じていない」が最も高くなっています。

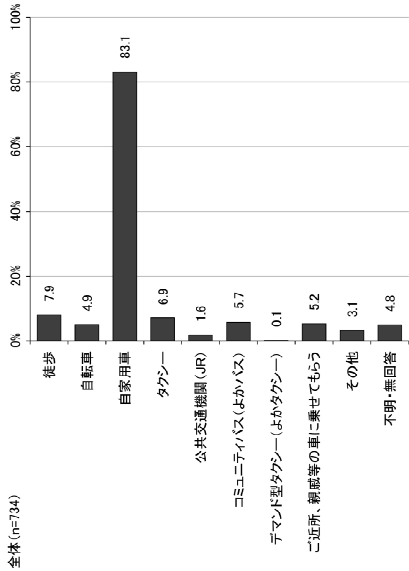
<年齢別>

	いつも不便を感じている	ときどき不便を感じる	不便は感じていない	不明・無回答
16～29歳 (n=26)	11.5	46.2	42.3	0.0
30～39歳 (n=32)	0.0	25.0	71.9	3.1
40～49歳 (n=67)	9.0	22.4	67.2	1.5
50～59歳 (n=40)	8.3	21.7	66.7	3.3
60～69歳 (n=170)	4.1	16.5	74.5	2.9
70～79歳 (n=199)	7.0	13.6	71.9	7.5
80歳以上 (n=149)	14.8	27.5	43.6	14.1

問 27 あなたが公共機関（市役所など）や病院を利用する場合、その主な交通手段を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

公共機関（市役所など）や病院を利用する場合の主な交通手段についてみると、「自家用車」が 83.1%と最も高く、次いで「徒歩」が 7.9%、「タクシー」が 6.9%となっています。

地区別にみると、すべての区分で「自家用車」が最も高くっています。



<地区別>

徒歩	自転車	自動車	タクシー	公共交通機関（ＪＲ）	かこバス（ニテイバス）	デマンドタクシー（タクシー）	近所、親戚等の車に乗せてもらう	その他	不明・無回答	
箱島地区（n=377）	13.3	6.9	84.4	8.0	2.4	4.5	0.3	3.4	3.7	2.9
北方地区（n=74）	1.4	2.7	82.4	10.8	1.4	4.1	0.0	5.4	2.7	3.1
大東地区（n=100）	3.0	0.0	87.0	1.0	2.0	5.0	0.0	8.0	3.0	8.0
本城地区（n=77）	0.0	5.2	80.5	10.4	0.0	10.4	0.0	6.5	2.6	2.6
都井地区（n=42）	2.4	2.4	73.8	4.8	0.0	16.7	0.0	9.5	2.4	2.4
市本地区（n=33）	0.0	3.0	87.9	3.0	0.0	6.1	0.0	8.1	3.0	6.1

10 福祉に関する相談窓口について

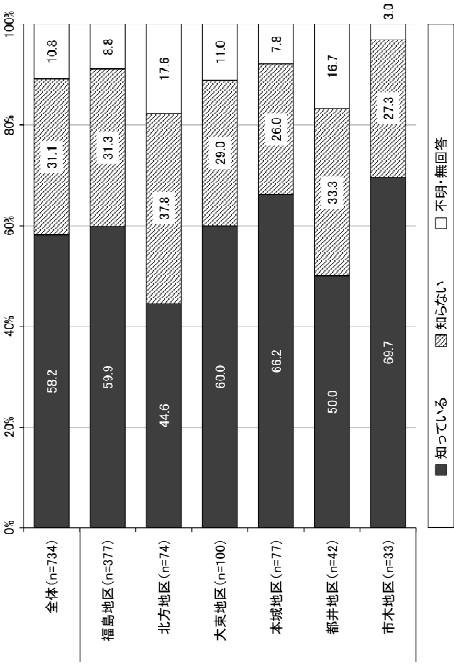
問 28 以下の相談窓口について、知っていますか。また、困りごとのある地域の方についての相談をしたり、窓口を紹介したりするなど、活用をしたことがありますか。（それぞれ1つに○）

■知っている

①生活困窮・自立支援に関する相談窓口

生活困窮・自立支援に関する相談窓口を知っているかについてみると、「知っている」が 58.2%、「知らない」が 31.1%となっています。

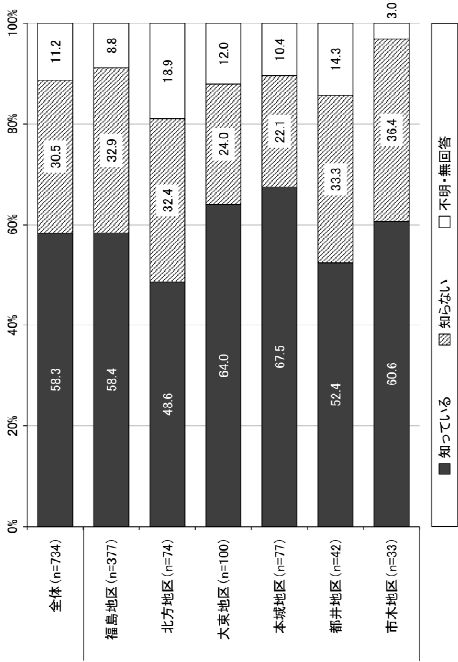
地区別にみると、すべての区分で「知っている」が上回っています。



②障がい福祉に関する相談窓口

障がい福祉に関する相談窓口を知っているかについてみると、「知っている」が 58.3%、「知らない」が 30.5%となっています。

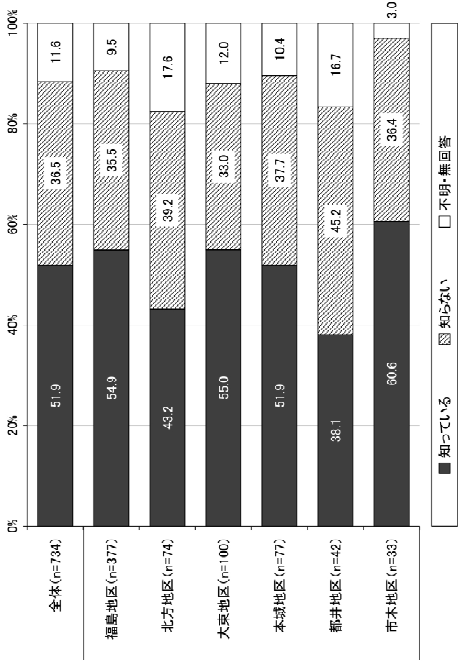
地区別に見ると、すべての区分で「知っている」が上回っています。



③認知症の相談窓口

認知症の相談窓口を知っているかについてみると、「知っている」が 51.9%、「知らない」が 36.5%となっています。

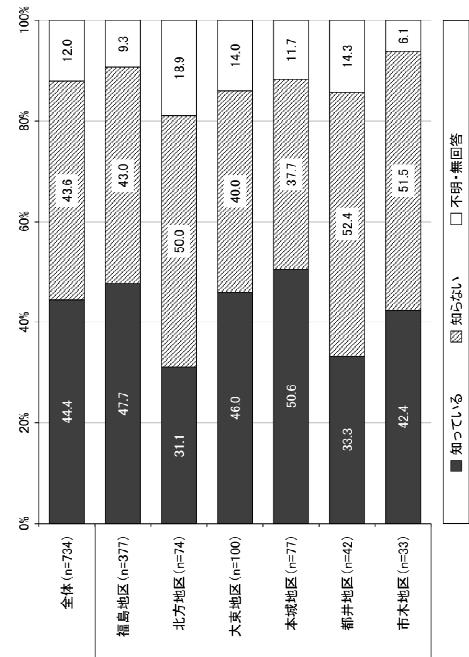
地区別に見ると、(都井地区)では「知らない」、その他の区分では「知っている」が上回っています。



④こころの健康相談窓口

こころの健康相談窓口を知っているかについてみると、「知っている」が 44.4%、「知らない」が 43.6%となっています。

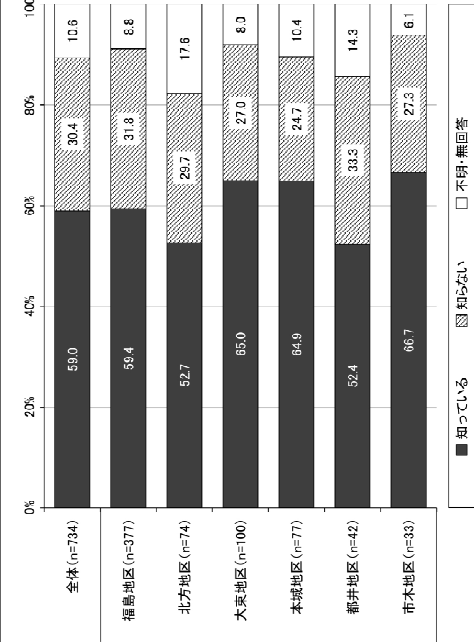
地区別みると、〔福島地区〕〔大東地区〕〔本城地区〕では「知っている」、〔北方地区〕〔郡井地区〕〔市木地区〕では「知らない」が上回っています。



⑤高齢者に関する総合相談窓口

高齢者に関する総合相談窓口を知っているかについてみると、「知っている」が 59.0%、「知らない」が 30.4%となっています。

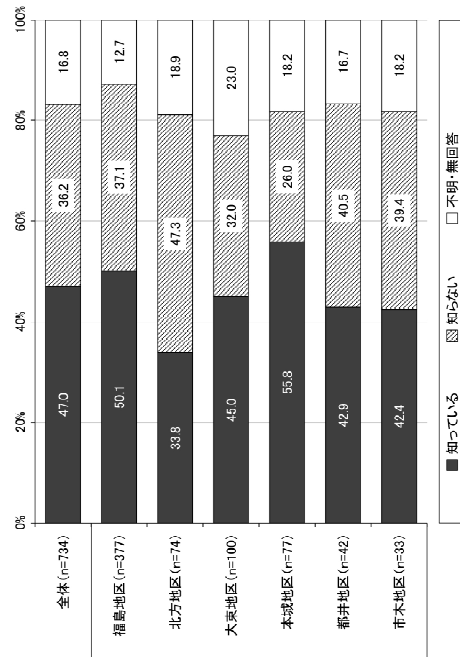
地区別みると、すべての区分で「知っている」が上回っています。



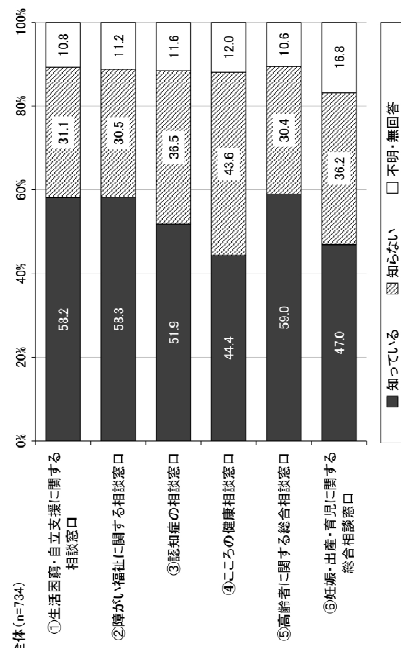
⑥妊娠・出産・育児に関する総合相談窓口

妊娠・出産・育児に関する総合相談窓口を知っているかについてみると、「知っている」が47.0%、「知らない」が36.2%となっています。

地区別にみると、「北方地区」では「知らない」、その他の区分では「知っている」が上回っています。



【再掲】

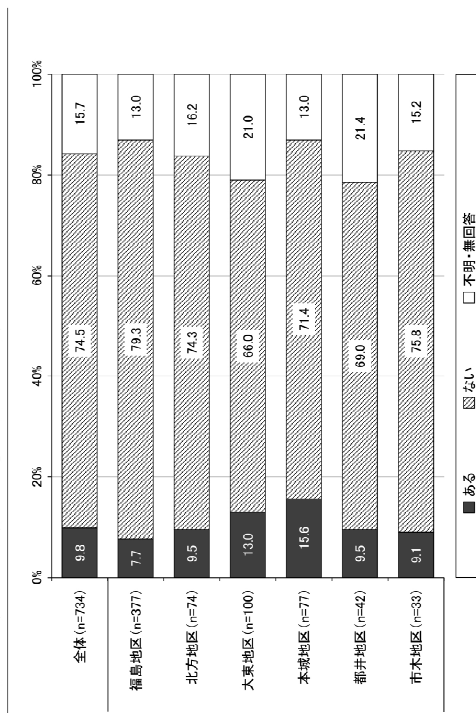


■活用したことがあるか

①生活困難・自立支援に関する相談窓口

生活困難・自立支援に関する相談窓口を活用したことがあるかについてみると、「ある」が9.8%、「ない」が74.5%となっています。

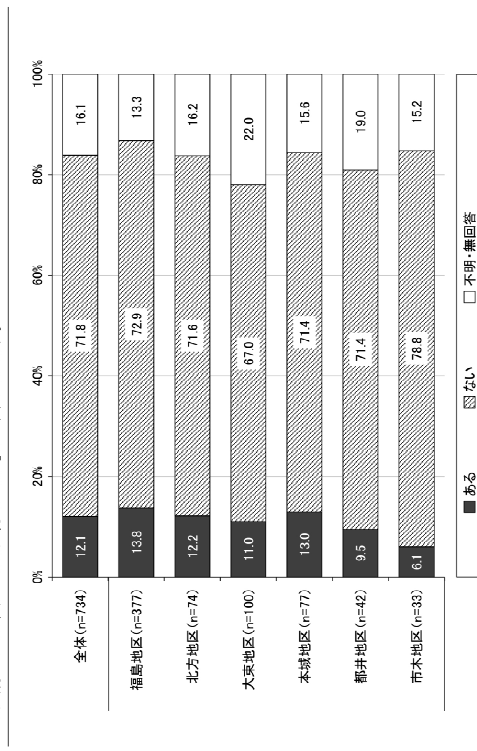
地区別にみると、すべての区分で「ない」が上回っています。



②障がい福祉に関する相談窓口

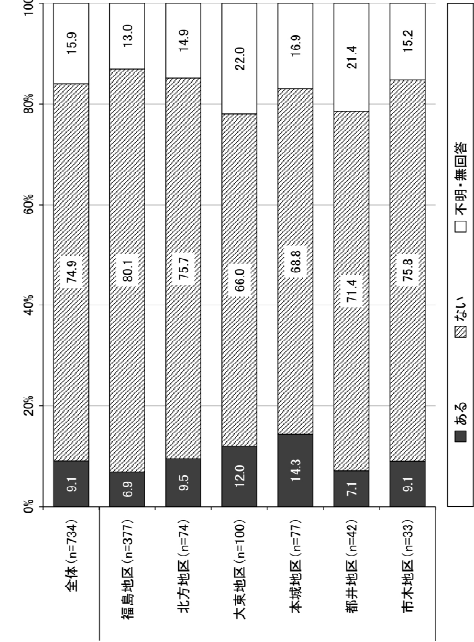
障がい福祉に関する相談窓口を活用したことがあるかについてみると、「ある」が12.1%、「ない」が71.8%となっています。

地区別にみると、すべての区分で「ない」が上回っています。



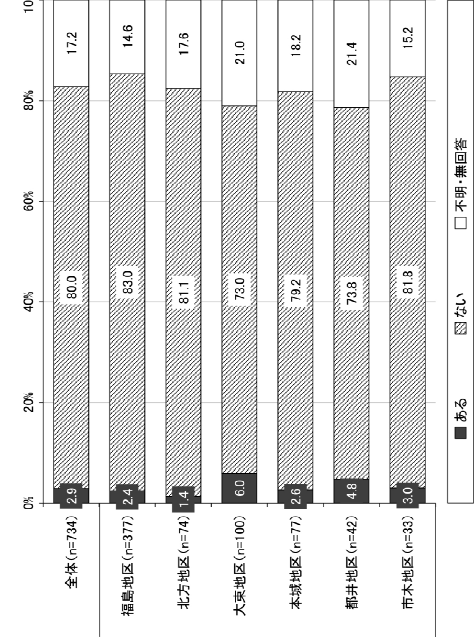
③認知症の相談窓口

認知症の相談窓口を活用したことがあるかについてみると、「ある」が9.1%、「ない」が74.9%となっています。地区別に見ると、すべての区分で「ない」が上回っています。



④こころの健康相談窓口

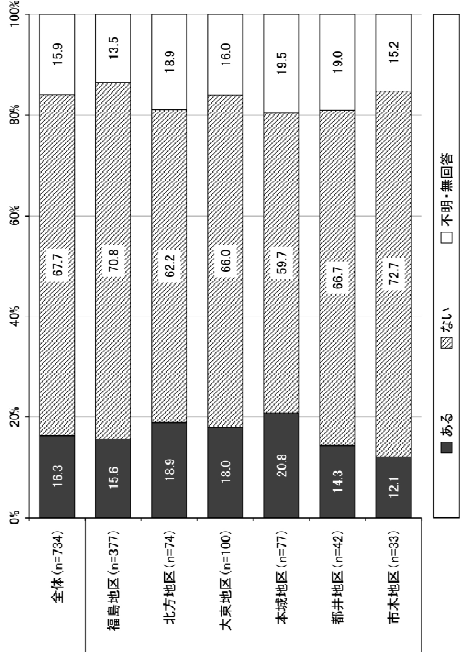
こころの健康相談窓口を活用したことがあるかについてみると、「ある」が2.9%、「ない」が80.0%となっています。地区別に見ると、すべての区分で「ない」が上回っています。



⑤高齢者に関する総合相談窓口

高齢者に関する総合相談窓口を活用したことがあるかについてみると、「ある」が16.3%、「ない」が67.7%となっています。

地区別に見ると、すべての区分で「ない」が上回っています。



⑥妊娠・出産・育児に関する総合相談窓口

妊娠・出産・育児に関する総合相談窓口を活用したことがあるかについてみると、「ある」が8.6%、「ない」が71.9%となっています。

地区別に見ると、すべての区分で「ない」が上回っています。

